二十五歳の

い育学はあすれ育 ま巡校何り°た大今 し礼でかな学林学回 た者授をが長竹のは 業求らと二学、 をめもいを長国 続て、う紹を立 呼続て ばけ全授要介務宮 れ「国業職しめ城

て教のとにまら教 の教授で国文学者であっ 昭和十年の時に、同大学学を学びました。そして から古代・中世哲学や神 科に進学し、 本を代表する教授の 同大学 面々

生い立ち

どを歴任したため、 西村山郡長、 泉小学校長から栃木県視 県視学に転任、その後、 学に栄転し、さらに山形 した。父親の矢板大安が 一月に下太田で生まれま 明治三十九年 最上郡長な

林竹

運命の出会い

北神学校(現在の東北学)を嶽でした。この角田が東当して神学を学んだ角田佳 それは、アメリカに留学 る出会いがありました。時、林の生涯を決定づけ 院大学)に転任すると、

を重ねて育ちました。

、林の生涯を決定づけ新庄中学校に転校した

神学を学びました。 林も同学校に進学し、 こで徹底

した英語教育と 学長

でと 同大学の教育学部長に選 知後に、仙台方、その四年 イ 任されました。その四年 イ 無和四十年には、 ナ て昭和三十七年には同大が学教育学部教授に、そしい昭和二十四年に東北大い 教育大学が出 学より文学博士の称号を 蔵の著作

帝国大学の哲学 0 大学紛争の

す。宮城教育大学でも、全国的に吹き荒れて来ま 入ると、 ととなりました。 た集会と討論を行いまし 林は、学生たちと徹底し いう事件が発生しました。 や人文棟が占拠されると 学生たちによって部長室 を全国的に知らし た。このことが、 授業が再開されたのでし 学生たちの心を動かし を提唱。 こうした態度が ケード内に移動すること ると、大学紛争の嵐が昭和四十年代も中頃に 一時は学長室をバリ 林の名

●教育一家

人者です が国の縄文考古学の第北海道大学の教授で、 りです。長男の謙作は、 初代校長を務めた矢板竹祖父は、矢板小学校の 父親と妻は文面の通

イトや矢板市立図書館所知りたい方は、ウェブサ *林竹二について詳細を 集をご覧くださ T S

作品を仕上げるまでに

にます

中学校卒業までは、知展に出品していました。 うになったかは覚えていませんが、書きました。いつから文字を書くよ 歳から通い始めました。最初は、●いつから書道を始めましたか 手に書けるようになるまで繰り返しを書いていました。曲線や直線が上 小学一年の時には夏の下野教育書道

生から直接で指導をいただき、書道書した。今は授業と部活で顧問の磯先部のある学校に入ろうと決めていまのをに通っていました。高校は、書道学室に通っていました。高校は、書道学 が上がらず、書道が嫌いになった時どんなに練習してもなかなか成果●今まで苦労はありましたか に打ち込めているので楽しいです

中で何かが弾け飛び、 期もありました。特に中学生の時は、 展)で大賞をもらったことで、 アニス部に

所属していたので、 に打ち込むことができませんでした。 今回は、作品を仕上げるま)出展のために費やした期間 中学三年の書初中央展

く、本格的に書に親学し、もっと広く深書を学べる大学に進言を学べる大学に進言を 今後の目標は Ŷ 「やいたのいいところや頑張ってい

が難しく、とても苦労しました。合計百枚ほど書きました。筆づかい幅の半切に漢字二行を、学校と家で週間、縦の長さが約百八十四ある条

東高

渡邉 啓太さん



白さはなんです

名家の劇蹟には、さまざまな書のエッ現が千変万化することです。歴代の同じ文字でも、書く人によって表 センスが凝縮されており、 力があります。その中でも特に、 僕魅

書には品格があり、書が好きです。彼のは、中国の王羲之の「

(編集後記) る人を紹介したい!」という想いで、かわら版の 編集委員になり、あっという間に3年半が経ちま した。皆さんにこの想いは届いていますか?今号 **も猛暑の中、取材してきましたよ~(T・0)**